



おお い ちょう  
**大銀杏**

喜多方市立慶徳小学校 学校だより  
令和3年5月14日(金) 第40号  
発行責任者 校長 石田 秀喜

【スローガン】 育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子

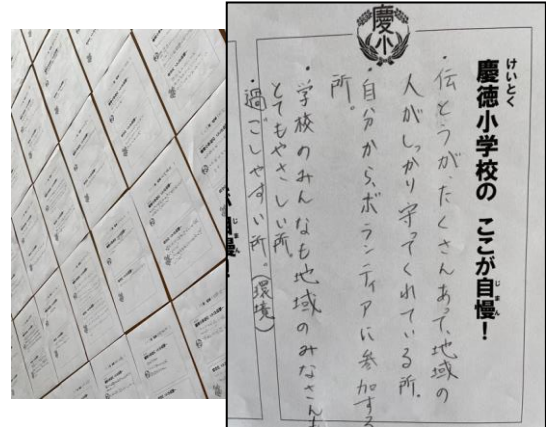
## 「慶徳小学校のここが自慢！」

先週の全校朝の会で、全校生に宿題を出しました。課題は、「慶徳小学校の自慢」と「自分の自慢」を書いてくるといものでした。

子どもたちが挙げてくれた慶徳小学校の自慢のベスト5は、以下のとおりです。

- ① みんなで助け合い、協力するところ
- ② 元気なあいさつができるところ
- ③ 自然、みどりがたくさんあるところ
- ④ 伝統をみんなで受けついでいるところ
- ⑤ まじめに勉強し、はきはきしているところ

子どもたちなりによく見ているなあと感心しました。また、昨年度の2学期末学校評価で、保護者の皆様にご書いていただいた「育て欲しい子どもの姿」を右に掲げましたが、その願いと子どもたちの思いが重なっていることがわかり、うれしくなりました。自慢できること、よさを共有し合い、積み重ねていくことで校風は創られていくのだと思います。



### ＜保護者の願い「育て欲しい子ども姿」＞

- 思いやりと協調性を持った子ども
- 健康で元気な子ども
- 自分の考えを持ち、表現できる子ども
- 自分から進んで行動できる子ども
- まじめに 粘り強く取り組む子ども

## 「青少年赤十字登録式」を実施



今日の全校集会では、青少年赤十字登録式を実施しました。赤十字の創設者であるアンリーデューナンことや、青少年赤十字ができた経緯などを伝え、本校も青少年赤十字に登録することの意味を話しました。児童を代表して、石田大芽さんが「誓いの言葉」を堂々と述べました。青少年赤十字

(JRC)の態度目標である「気づき・考え・実行する」ことを、日々の生活の中で実践していけるようにしていきます。

## 1学期の主な行事

### いずれも延期となりますが・・・

昨日、お知らせたとおり、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、本市において「緊急対策期間」の措置が講じられたことを受け、運動会や宿泊学習、遠足等、感染リスクの高い活動や他市町村への移動を伴う行事を延期することとしました。結果的に、1学期の主な学校行事が2学期に延期となり、子どもたちにとっても残念な状況となりました。

昨年度も同じような状況となり、特に9月、10月は行事が集中してしまったという反省が残りました。その反省を生かし、2学期に予定している行事で、現在のこの状況でも実施可能な行事を洗い出し、前倒して実施することも考えております。コロナ感染予防に万全を期すとともに、子どもたちにとって潤いと充実感のもてる学校生活を保障していきます。

## コロナ感染予防を万全に

本校の子どもたちは、欠席も少なく、毎朝の各学級での健康観察でも体調異状を訴える児童が少ないのが特徴です。日頃から、どのご家庭においても、お子さんの健康と安全に最大限ご留意いただいている結果だと思っています。

今後も引き続き、コロナ感染予防に向けた取組を油断なく行っていきましょう。感染力の強い変異株による感染事例も増えているようです。外出の自粛、正しいマスクの着用、こまめな手洗いや手指消毒、三密回避、積極的な換気等を是非ご家庭でも。



☑️ コロナ対策推進中 ☑️

